

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1学年	1単位	必修
担当教員			
◎高林知佳子、野口裕子、関睦美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 15時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎高林 知佳子 野口 裕子 関 睦美	【研究室】 304 209 301 実務経験のある教員が担当します。
	【本学の科目区分】 専門科目	
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程 保健師課程	
	【D P 1】 ○	【D P 2】 ◎
	【D P 3】 ○	【D P 4】 ○
	【D P 5】 ○	【D P 6】 ○
	【D P 7】 ○	

到達目標	1. 地域を基盤として行われている看護活動を理解する。 2. 地域で働く看護職の役割・機能、活動の方法を理解する。														
授業概要	地域で生活する人々の健康と生活や、地域包括ケアシステムの中で多職種と連携しながら活動する看護師の役割について基本的な考え方を学ぶ。														
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：人々の暮らしと地域・在宅看護 学習内容：地域・在宅看護論を学ぶ目的、人々の暮らし、地域・在宅看護に求められる役割 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：人々の暮らす地域の多様性、暮らしと地域を理解するための考え方、地域包括ケアシステム、地域共生社会 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「暮らし」の理解 備考：関</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「地域」の理解 備考：野口</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護の対象 学習内容：地域・在宅看護の対象者、家族の理解、地域在宅看護の実践 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしを支える地域・在宅看護 学習内容：地域における家族の看護、暮らしの環境を整える看護、地域・在宅看護の実践の場 備考：高林</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護活動の実際 学習内容：入退院支援室看護師、訪問看護師、地域包括支援センター保健師における地域・在宅看護活動 備考：ゲストスピーカー</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：人々の暮らしと地域・在宅看護 学習内容：地域・在宅看護論を学ぶ目的、人々の暮らし、地域・在宅看護に求められる役割 備考：高林	2	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：人々の暮らす地域の多様性、暮らしと地域を理解するための考え方、地域包括ケアシステム、地域共生社会 備考：高林	3	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「暮らし」の理解 備考：関	4	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「地域」の理解 備考：野口	5	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護の対象 学習内容：地域・在宅看護の対象者、家族の理解、地域在宅看護の実践 備考：高林	6	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしを支える地域・在宅看護 学習内容：地域における家族の看護、暮らしの環境を整える看護、地域・在宅看護の実践の場 備考：高林	7	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護活動の実際 学習内容：入退院支援室看護師、訪問看護師、地域包括支援センター保健師における地域・在宅看護活動 備考：ゲストスピーカー
1	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：人々の暮らしと地域・在宅看護 学習内容：地域・在宅看護論を学ぶ目的、人々の暮らし、地域・在宅看護に求められる役割 備考：高林														
2	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：人々の暮らす地域の多様性、暮らしと地域を理解するための考え方、地域包括ケアシステム、地域共生社会 備考：高林														
3	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「暮らし」の理解 備考：関														
4	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしの基盤としての地域の理解 学習内容：「地域」の理解 備考：野口														
5	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護の対象 学習内容：地域・在宅看護の対象者、家族の理解、地域在宅看護の実践 備考：高林														
6	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：暮らしを支える地域・在宅看護 学習内容：地域における家族の看護、暮らしの環境を整える看護、地域・在宅看護の実践の場 備考：高林														
7	授業内容 授業形態：対面授業 学習課題：地域・在宅看護活動の実際 学習内容：入退院支援室看護師、訪問看護師、地域包括支援センター保健師における地域・在宅看護活動 備考：ゲストスピーカー														

	8	<p>授業内容</p> <p>授業形態：対面演習、グループワーク</p> <p>学習課題：これからの地域・在宅看護を考える</p> <p>学習内容：これからの地域・在宅看護に求められることについてグループ討議・発表</p> <p>備考：高林、野口、関</p>
事前・事後学習		事前学習：学習課題に関連するテキストの指定範囲を熟読し、重要な用語についてノートにまとめる。 事後学習：講義内容を整理し、学習課題に関する基礎知識を確実に身につける。
評価方法、評価基準		<ul style="list-style-type: none"> 筆記試験50 %：期末試験として、到達目標2の達成度を評価する。 課題レポート 20 %：到達目標1に対する自分の考えを記載する。具体的には「これからの地域・在宅看護に求められること」のテーマで1200字程度 (A4：1枚、40×40、余白各2cm) とする。 課題30%：講義ごとの知識の理解を確認する。 グループ討議と発表をふまえ、課題レポート「これからの地域・在宅看護に求められること」を1200字程度で作成する (A4：1枚、40×40、余白各2cm)。 筆記試験と課題レポートにより目標到達度1と2を最終的に評価する。
必携図書		地域・在宅看護論1 地域・在宅看護の基盤 第6版 医学書院 2022
参考図書・資料等		地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア 第7版 メディカ出版 2025
受講、課題、資料配布等のルール		<p>試験を受けるには、2/3以上の出席が必要。</p> <p>20分以上の遅刻は欠席とみなす。資料は授業開始時に配付する。</p> <p>出席は、振り返りシートを毎回授業の終わりに提出、もしくは、どこカレへの入力を行うことで確認する（未提出もしくは未入力の場合は欠席とする）。</p> <p>必携図書、配布資料は毎回持参すること。</p>
教員からのメッセージ		地域で暮らす人々は、様々な健康レベルにあります。人々の健康と生活を守り、生活の質を追求する上で、看護職の役割は重要です。地域看護とは何か、共に考え、学びましょう。
オフィスアワー		